

西鶴賀便り

発行
長野市中心市街地
活性化協議会
長野県建築士会
ながの支部
協 力
西鶴賀町

若連特集号



2月11日(日)西鶴賀町公民館で
『若連会50周年記念交流会』が
開かれました。大盛り上がりだった
若連談議の一部をお届けします。

それが御神輿を担ぐ『若連
会』の発足につながっていた
そうです。

でも声をかけると約50人ほど
の若手が集まったそうです。

所を設けたりしたのは、長野市
で西鶴賀町が一番最初だった
そうです。※法被はびんずる
への参加
を購入。

近づくほど危ないのが、親が注意
したり、若連が大うちあわで叩いて
避けさせていたとか。水をまかれ
ることもあったそうですが、弁
償しろなどと言う人は(たしか)
いなかったそうです。

本来は神輿を担
ぐためにできた団
体。町とは別組織
だったんだよ。

若連会のはじまり



若連の
レジェンド

初代会長
善財康太郎さんとは?

- ・魚屋さん。商売しながら町のことに尽力。
- ・年明けは、洗温泉の旅館で板前仕事。旅館に呼ばれてみんなで飲みに行ったことも。
- ・表の看板を蹴り、飛しながら神輿を担ぎ「祭りなんだから怒っちゃいけない」と伝えていた。
- ・看板はおっかないなんてもんじゃなかった。

若連の歴代会長

- 初代 善財康太郎 (1973年)
- 2代 善財康太郎 (1974年)
- 3代 鈴木久雄 (1975年)
- 4代 松木武 (1976年)
- 5代 宮沢公明 (1977年)
- 6代 長野隆 (1978年)
- 7代 水内盛雄 (1979年)
- 8代 浅賀元吉 (1980年)
- 9代 宮澤匡治 (1981年)
- 10代 山口繁男 (1982年)
- 11代 関哲 (1983年)
- 12代 田中勲 (1984年)
- 13代 丸山房雄 (1985年)
- 14代 深沢秀雄 (1986年)
- 15代 宮下勝博 (1987年)
- 16代 八木比呂夫 (1988年)
- 17代 高橋正一 (1989年)
- 18代 田中雄次 (1990年)
- 19代 川崎四郎 (1991年)
- 20代 五十嵐康夫 (1992年)
- 21代 小林義信 (1993年)
- 22代 大久保進 (1994年)
- 23代 滝沢捷司 (1995年)
- 24代 倉井正直 (1996年)
- 25代 野沢豊 (1997年)
- 26代 今井清人 (1998年)
- 27代 広瀬正夫 (1999年)
- 28代 上野寅雄 (2000年)
- 29代 小林二美夫 (2001年)
- 30代 斎藤義人 (2002年)
- 31代 田中雄次 (2003年)
- 32代 広瀬正夫 (2004年)
- 33代 田辺信一 (2005年)
- 34代 田辺信一 (2006年)
- 35代 水内達也 (2007年)
- 36代 久保田豊 (2008年)
- 37代 夏目裕 (2009年)
- 38代 町田孝夫 (2010年)
- 39代 長野将 (2011年)
- 40代 丸山伸幸 (2012年)
- 41代 伝田健 (2013年)
- 42代 守弘一郎 (2014年)
- 43代 田中大吾 (2015年)
- 44代 田中慎吾 (2016年)
- 45代 武原大作 (2017年)
- 46代 丸山伸幸 (2018年)
- 47代 和田博行 (2019年)
- 48代 佐藤真二 (2020年)
- 49代 佐藤真二 (2021年)
- 50代 夏目勝章 (2022年)
- 51代 山岡太郎 (2023年)

宮澤匡治さん
川崎喜作さん
は北信一の本物の謡
い手だった。そう、いた
意味では西鶴賀の
木遣りが正統派だ
と思ってるんだ。

大うちあわは
佐藤さんって、
桶屋が作って、ペンキ
屋に塗ってもらっ
たんだよな。

丸山房雄さん
「毎年割られたんだよ(笑)
が保険入ってるからいいだろって
入ってねえんだよ(笑)」

坂口彰さん
神輿はキング堂の
いた宮大工が作ったんだ。
子どもの頃よく見に行っ
たよ。

神輿を担げば
なんでもあり、感
いで楽しめたねえ。
若連は祭りで迷惑
をかけるから町のこ
ともや、ただけで
本来は神輿を担
ぐためにできた団
体。町とは別組織
だったんだよ。

金欠の打開策

神輿を担ぐことになったもの
の、町からも祭典部からもお
金が出なかった若連会は、法
被も買えず「金がねえなら裸
でやれ」の善財さんの掛け声
で裸にパッチ姿で御神輿を
担ぐことに。何人担ぎ手が集ま
るかも未知数でしたが、それ
でも声をかけると約50人ほど
の若手が集まったそうです。



天下御免のあばれ神輿

その後、運営費は木遣りを
町に届けて回り、いただいたお祝
儀でまかなうことになりました。
おめでたい歌詞を長野隆さん
が作り、川崎喜作さんの指導
で西鶴賀の木遣りが完成。



滝沢捷司さん

おもしろい話がありすぎて全然まったく書ききれず無念です。この交流会は毎年定例行事になるそうなので引き続き書きます!!